



GREEN BREEZE

軽井沢観光協会広報誌



2020 軽井沢写真コンテストグランプリ
「秋の美しい朝」小平 靖子 氏

Contents

- 1 対談 2p
 - 観光にテクノロジーを活用する
- 2 観光協会活動報告・お知らせ 4p
 - 第5回 軽井沢ウエディングアワードの報告
 - 第6回 軽井沢 WEB検定について
 - 軽井沢宿泊プレミアムクーポン券及び
宿泊者特典ルイザ利用券の発行について
 - withコロナの時代に合わせた情報発信

- 3 Ruizaちゃん!取材日記 6p
 - 軽井沢・冬ものがたり
軽井沢の雰囲気合った音楽を教会で奏でる動画制作
 - ウィンターフェスティバル2021写真コンテスト
 - 別荘文化を基盤に一步先を行くテレワークを
- 4 軽井沢 information 8p
 - 軽井沢リゾートテレワーク協会
 - 2020 軽井沢写真コンテストの報告
 - 軽井沢観光協会 新職員紹介

ようこそ標高1,000mのウェルネスリゾート軽井沢へ



Special Interview

観光にテクノロジーを活用する

各地域では“まちづくり”や“産業”に大学等学術研究機関との連携が見られますが、軽井沢町においても平成29年に「信州大学社会基盤研究センター、東京大学先端科学技術研究センター」との包括的連携協定が締結されました。この目的は軽井沢ブランドについてアカデミックの側面から軽井沢町が掲げる政策課題について研究・提案していくものです。

「魅力ある地域づくりと特性を活かした軽井沢ブランドの形成」をテーマに掲げる研究課題では、当協会が提唱する「ウェルネス・リゾート」推進の観光ビジョンやリゾート戦略等にも関わってきます。今回、同研究所長を務められている丸橋昌太郎教授に、軽井沢観光に関する提言やAI等テクノロジーを活用した課題解決などについてお聞きしました。



丸橋 昌太郎氏
(信州大学軽井沢オフィス)

土屋 芳春
(一般社団法人軽井沢観光協会会長)

(文中敬称は略させていただきます)

『研究テーマについて』

(土屋) はじめにプロジェクトの研究テーマについてお聞きします。

(丸橋) 様々な研究領域を想定していますが、まずは“健康長寿”に関する研究から始めています。不健康や短命の要因はある程度科学的にも研究が進んでいますが、健康や長寿の要因は、実はよくわかっていない面があります。今回、その研究地域として軽井沢町と連携できたことは意義深いことと感じています。また、研究機関の存在と研究内容によっては、国内外から優秀な人財が集まる機会ともなります。私どもは国内に限らず全世界に向け研究を発信することを目指しております。

『軽井沢のウェルネス環境研究について』

(土屋) 本協会では避暑地・別荘地として先人が選択してきた理由を歴史的に学ぶ中で、標高 1000m

のウェルネス気候が果たす役割に注目してきました。この度のプロジェクトにより科学的に深掘りしていただきたいと願っています。

(丸橋) 正に軽井沢の豊かな自然や気候、風土などは、国内でも貴重な環境であるため、研究として適地です。具体的な研究テーマの一つは、人類に普遍的な健康研究、二つ目は軽井沢の特性としての健康長寿研究です。今後は研究内容の発表やセミナー等により広く周知してまいります。

(土屋) 当協会では上位概念としてウェルネス環境による誘客を提唱しています。先人が“屋根のない病院”と称したことを原点として当地で滞在する価値や意義を明らかにすることで目的地化してもらうことが重要と考えています。

(丸橋) 本プロジェクトではそのような方向性を学術的な観点から強化していくことができるのではないかと考えています。AI等のテクノロジーを使い 1000mの準高地であるとこ

ろの立地・自然・生態・気候・景観や生活スタイルまで、様々な要因を分析することもできます。さらに、科学だけでは解き明かせない芸術など感性作用や精神性まで踏み込めれば、と思います。

(土屋) 個々の生活環境からの分析も行いますか。

(丸橋) 例えば、軽井沢と首都圏等との異なる環境在住者のデータ収集解析には AI を最大限活用します。軽井沢の特性が常住者と来訪者へ与える影響の相関性を描き出し、他地域と異なる地域であることの特徴を示して行きます。それは観光協会の目指しているビジョンの背景としても有効と思います。

『テクノロジーで観光を強化する』

(土屋) AI 技術などで観光やサービス業の業務を補完できる可能性について、サービス業は対面的要素が強い職種で人材不足などの課題もあります。

(丸橋) サービス業は人対人で感情を伝え、ホスピタリティーや付加価値の醸成につながる側面もあります。しかし、キャッシュレス・安全対策・チェックイン等の煩雑性解消、リピーター化につながる顧客管理・滞在計画の提案など、人的作業では膨大な時間と知識を要する業務もAIを活用することにより、効率化をはかることができ個々の企業価値に貢献できます。

(土屋) 初期費用や活用の問題もあります。

(丸橋) 初期費用はかかりますが、中長期的に見れば、人がやる必要のない仕事は AI やロボットに任せて、人は人でしかできない接客や創造的な業務に集中すれば、企業価値を高めていくことができます。もちろんこれを活用するかは個々の企業の考え方に委ねられる問題だと思います。

(土屋) 魅力あるリゾート地域になるため AI の果たす役割は。

(丸橋) 地域観光の視点では、渋滞緩和や治安・安全性確保にも活用できます。また、北陸新幹線福井延伸時の観光予測が可能です。観光は時流や意識変化、社会基盤整備により流動性がありますが AI では常にアップデートできます。軽井沢の来軽者は公表約800万人超で一定の分析の数値とありますが正確性が重要です。AIではビッグデータに基づき年齢、来軽方向・方法、消費傾向、回遊思考、滞在時間と目的など求めるニーズにより様々な解析ができる一方、新たな市場開拓などの観光戦略にも関わられます。個人情報機械的に匿名

化するなどにより、プライバシーを厳格に守りながら活用していくことができるのも、社会科学系に強い学術機関の強みです。

『リゾートの潜在力』

(土屋) リゾートとしての潜在力強化はどうでしょう。

(丸橋) 町の顔である駅前の雰囲気づくりは重要で様々なアイデアの実現性等に AI などのデータサイエンスは有効です。一般的に駅前開発は観光客増を狙い駐車場を設置するケースが多く見られますが、駅前駐車場と上質なリゾートを標榜することとはややミスマッチな感が否めません。欧州の駅前美しい景観と豊かさを感じさせる空間として公園や緑地帯が多く造られています。実は、公園や緑地にした方が地域住民の健康増進にもつながり、医療費が削減されるというデータもあります。また歩けるまちづくりは、世界中から人をよぶ魅力もあります。複合的なデータを分析すると、このように健康も増進して人も集まるといった、みんなが幸せになれる提案ができます。軽井沢の潜在力としては、すでに顕在化していますが、本格的な芸術や文化の施設が点在していることも、より大きな強みになっていくことが期待できると思います。

『新たなリゾートへの進化』

(土屋) 当協会では会議都市、テレワーク等のビジネス市場開拓も含め、都市デザインとして“ダボス・アспен・軽井沢”を合言葉に掲



げています。ダボスでは世界級のリゾートとしての施設や運営、アクティビティの充実を体感してきました。一方、チューリヒでは既存施設を MICE やサロン会場に変え市内に点在させています。これはテレワークの時代を見据え軽井沢にとっても貴重な戦略と捉えています。

(丸橋) 世界的な変化を地域戦略に結び付けるには高度な技術を要します。普遍的な都市の歴史や文化を素地にしながらも新たな地域デザインをどのように構築するか、データ収集と分析や AI 技術は大きな役割を果たせると考えています。軽井沢はリゾートの歴史もあり、インテリジェンスな人脈の宝庫でありイノベーションの町でもあります。行政とも協調をしながらコンセンサス造りの中心を観光協会とともに担っていければ良いですね。

期待の学術機関が軽井沢に設置されたことにより、地域はもとより当協会としても連携を深めてまいります。信大では軽井沢を知の領域の可能性を探るため活動も始めました。ダボス・アспенに続くナレッジハブやアカデミックシティへの転換も期待されます。

- *1 知識の集積地
- *2 人材の集積都市

『丸橋 昌太郎 まるはししょうたろう』氏

1977年大阪府出身。東京都立大学院修了後、信州大学経済学部准教授、同法科大学院准教授等を経て、2019年より信州大学社会基盤研究所長(経法学部教授) 信州大学軽井沢オフィスに勤務。専門は刑事訴訟法。捜査機関のデータ取得・利用法制からAI研究に展開。



観光協会活動報告・お知らせ

「第5回 軽井沢ウエディングアワードの報告」



グランプリ
ヴィラ・デ・マリアージュ軽井沢 原 弘子さん

軽井沢ウエディング協会は2月16日、同協会に加盟する6社の現役ウエディングプランナーが2020年に手がけた結婚式の発表を通じ、「結婚式の素晴らしさ」を広く発信する「第5回軽井沢ウエディングアワード」を開催。初のオンラインにて配信し、広く町民の皆さまにもご視聴いただきました。グランプリはヴィラ・デ・マリアージュ軽井沢の原 弘子さん。発表内容の中で、コロナ禍で列席がかなわなかった新婦友人作成のムービーを見た直後、新郎新婦と友人をリモートで繋ぐことにより感動をさらに深いものにした点が高評価でした。

軽井沢ウエディング協会 学ぶ会 奥住 広臣



第6回 軽井沢 WEB 検定について

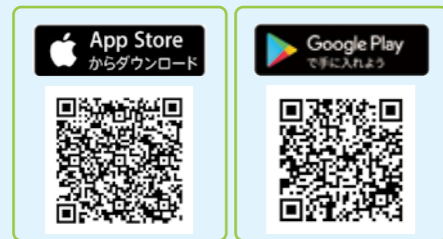
令和3年2月7日(日)、8日(月)第6回軽井沢WEB検定は新型コロナウイルス感染症特別措置として、受験料を値引きして開催いたしました。

総勢102名の方が受験し、83名の方が合格しました。また、1級合格率が高いことが特徴でした。今回、軽井沢トリビアを楽しんでもらうためにAmazonタブレットを合格者の中から抽選で3名の方にプレゼントいたしました。

「Amazonアレクサ」のアプリで「軽井沢トリビア」を知ることができます。併せて公式検定アプリもありますのでご活用ください。一昨年より行っている「軽井沢WEB検定合格者の集い」を令和3年度は、状況を見ながら開催の予定です。また、多くの方にWEB検定を受験していただきたいため、「緊急特別企画!おうちで軽井沢、第6回軽井沢WEB検定」を特別価格(¥1100)にて3級に限定し、6月13日(日)・14日(月)に開催します。

軽井沢WEB検定は軽井沢のファンを作るだけでなく、更に軽井沢を好きになり、もっと良い町にしたいという気持ちが芽生えます。今後も検定を通して魅力を実感できる「まちづくり」につなげたいと考えます。多くの皆様の参加をお待ちしております。

組織強化委員会 高見 康昭



←軽井沢 WEB 検定公式ラーニングアプリ

	申込者数	受験者数	合格者	合格率
1 級	17	16	15	93.80%
2 級	16	16	8	50.00%
3 級	78	70	60	69.00%
合計	111	102	83	81.40%

軽井沢宿泊プレミアムクーポン券及び 宿泊者特典ルイザ利用券の発行について



軽井沢観光協会は軽井沢町の委託により、町内宿泊所の利用促進として1人3,000円分の「軽井沢宿泊プレミアムクーポン券」を発行しました。更に、このクーポン券には、宿泊者特典として1人1,000円分の「宿泊者特典ルイザ利用券」もついており、軽井沢滞在時間をよりお楽しみいただけます。

メディア各社に取り上げてもらい、秋から冬にかけて大変多くのお客様にご利用いただきました。アンケートには、「とてもお得だった/また来ます!」などの喜びの声が寄せられています。

コロナの影響で利用期間がプレミアムクーポンは令和3年5月30日(日)、ルイザ利用券は令和3年5月31日(月)までに延長され、軽井沢でお泊りの際はぜひお使いください。(完売施設もございます) 詳細については公式ホームページよりご覧ください。

事務局 市川 文愛



↑軽井沢宿泊プレミアムクーポン券
ホームページ <https://stay-karuizawa.jp/>

withコロナの時代に合わせた情報発信 ～紙からデジタルへ～

広報委員会で制作を担当しているパンフレットを利便性向上のため、デジタルブックに変更いたします。もちろん今まで通りの紙のパンフレットも、部数は少なくなりますが発行いたします。

デジタルブックとは

- パソコン、スマートフォン、タブレット端末などで、まるで実物の印刷物のように、ページをめくりながら読むことが可能
- ウェブサイト上で冊子を「公開」する事を目的としたメディア

メリット

- 紙資源や印刷コストの削減
- 必要な部分の画面上で拡大や縮小可能
- コロナ禍における、衛生面への配慮

軽井沢観光協会ホームページをご覧ください。 <https://karuizawa-kankokyokai.jp/digital/2165/>



また、軽井沢観光協会SNS(Facebook、Instagram、Twitter)も発信を強化して、更なる誘客につなげたいと思います。ぜひ、シェアしていただき、大いにご活用ください。

事務局 新宅 弘恵



<https://www.facebook.com/karuizawa.info/>



<https://www.instagram.com/karuizawa.info/>



https://twitter.com/karuizawa_kta



軽井沢・冬ものがたり

軽井沢の雰囲気合った音楽を教会で奏でる動画制作

この度、軽井沢・冬ものがたり実行委員会では、コロナ禍の中でもできる観光プロモーションとして、町内の象徴的な建造物である“教会”を舞台に、クラシック等の演奏を行い、軽井沢の魅力をさらに広めるべく、YouTubeで動画配信を計画しました。

軽井沢観光協会では、動画撮影制作を実行委員会より請負、軽井沢ウェディング協会員の各施設や、ショー記念礼拝堂、ユニオンチャーチなどの素晴らしい教会で2020年11月から順次撮影を開始。合計12か所、17アーティストの皆様にご協力をいただき、軽井沢の上質で凛とした雰囲気に合った演奏の数々を映像に残すことができました。

動画は、11月28日(土)のウィンターフェスティバル、オープニングセレモニーの日から、軽井沢・冬ものがたり専用YouTubeに掲載し、現在も閲覧可能です。この動画をきっかけとして、軽井沢町がアフターコロナにおいても発展していくよう願いを込めました。どうぞご覧ください。

事務局 竜野 茂康

軽井沢・冬ものがたり

YouTube チャンネル!



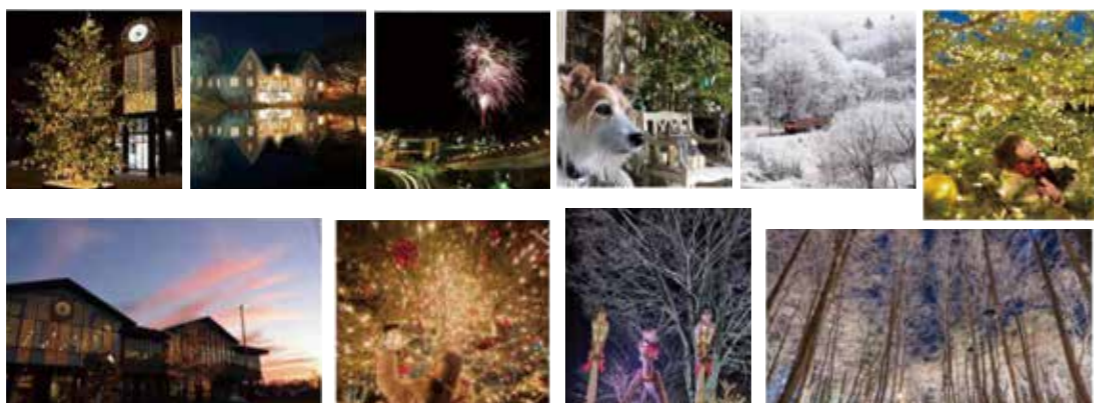
ウィンターフェスティバル2021写真コンテスト #軽井沢冬ものがたり

冬の魅力を気軽に発信していただけるよう、ウィンターフェスティバルでは、インスタグラム (Instagram) でフォトコンテストを開催しました。どの写真も冬の軽井沢をステキに温かく撮っていただき、ありがとうございます。

今年のフォトコンテストは、約500点の投稿写真の中から審査し、一次審査で約40点に絞り、更に第二次審査で

受賞作品10点が選ばれました。

来年も開催を予定していますので、皆様の投稿を引き続きお待ちしております。



事務局 新宅 弘恵

別荘文化を基盤に一步先を行くテレワークを

軽井沢町は別荘文化を背景にして栄えてきました。外国人宣教師の別荘建設後、日本の政財界の重鎮も別荘建設をはじめ、夏の避暑地として注目が集まるようになりました。

軽井沢は歴史的に独特なサロン文化を有しており、多様な方(地元住民・移住・半分移住・別荘・観光客)が情報交換できる場所です。レストランやバー、別荘などでの交流により、イノベーションの誘発が起こりやすい為、テレワークに最適な場所であると捉えられます。このような歴史や文化の背景を創ってきた軽井沢は、新幹線開業後に移住者も増えました。しかし、日帰り観光客も利便性が要因となり増えたことも事実で、如何にして長期滞在者を増やしていくかが地域の課題であります。こうした課題を打破し、地域の活性化を促進させるため、民間主導で軽井沢リゾートテレワーク協会(中心テーマはワーケーション)が設立されました。そして、2018年7月24日の設立から2年半の地道な活動を行った結果、この度、第21回テレワーク推進賞にて促進部門の優秀賞を受賞いたしました。

今後も、この実績を基礎として、一步先を行くテレワークを軽井沢のブランドとさらに結び付けながら、町行政と連携しつつ地域発展に貢献していきたいと思っております。

軽井沢リゾートテレワーク協会事務局長 工藤 朝美

軽井沢リゾートテレワーク協会ホームページ

<https://karuizawa-work.jp>



テレワーク対応施設一覧

施設名	住所	電話番号
1 ルムクラス	コワーキングスペース	45-4619
2 軽井沢	ワーキングスペース/ブックス&カフェ	45-1331
3 フォレストコーポレーション	ワーキングスペース/カフェ	46-8646
4 軽井沢	コワーキングスペース/カフェ	41-0682
5 軽井沢観光協会	トリビュートビル/観光情報センター	42-5338
6 AMOTO(アモト)	コワーキングスペース/カフェ	31-5605
7 軽井沢(アリス)	コワーキングスペース	48-5555
8 軽井沢(アリス)	コワーキングスペース	42-1111
9 軽井沢(アリス)	コワーキングスペース	42-7731
10 232 workHotel	コワーキングスペース	42-2637
11 かつけスライム	コワーキングスペース	46-8904
12 いんぐり	コワーキングスペース	45-4254
13 軽井沢(アリス)	コワーキングスペース	45-0874
14 232 workHotel	コワーキングスペース	41-6889
15 232 workHotel	コワーキングスペース	00-3837-2396
16 ワム&スライム	コワーキングスペース/カフェ	00-3837-2396
17 GREEN SEED	コワーキングスペース	45-8888
18 232 workHotel	コワーキングスペース	41-6645
19 Au D'or(オー・ドール)	ワーキングスペース/カフェ	31-4239
20 232 workHotel	コワーキングスペース	46-2405
21 K's Village Karuizawa	コワーキングスペース	31-0312
22 軽井沢観光協会	コワーキングスペース	41-5001
23 Hotel Karuizawa Cross	コワーキングスペース	41-4108

軽井沢リゾートテレワーク協会

第21回テレワーク推進賞(日本テレワーク協会主催)

地域全体でのテレワーク(ワーケーション) 推進が評価され、【テレワーク促進部門賞】受賞！！

2016年、滞在者増と地位活性化の課題解決の一助として同協会は設立されました。

「働き方改革から生き方改革へー人生100年時代に向けた豊かなライフスタイルの提案ー」を基本理念に、軽井沢のブランドとテレワークが結びついた地域発展の戦略を貫いています。アクセス等の立地や自然環境に恵まれた標高



1,000mのウェルネスリゾート軽井沢には、上質な食や芸術・文化、スポーツ、宿泊施設などの都市機能が揃うことから、ビジネス市場のさらなる拡大が期待されます。

2020 軽井沢写真コンテストの報告

今年度のテーマは「私の好きな軽井沢」でした。応募数は52名94点。入選者は右記の通りです。皆様ご応募いただきありがとうございます。2021年は形式を変えて開催を予定しております。詳細は観光協会 HPをご覧ください。

会長賞「保健休養地の朝焼け」



- | | |
|--------------|-----------|
| グランプリ: 小平靖子様 | 秋の美しい朝 |
| 会長賞: 中里玲子様 | 保健休養地の朝焼け |
| 入選3点: 坂本美江子様 | 夕暮れの矢ヶ崎公園 |
| 佐藤胸勝様 | 紅浅間 |
| 土屋芳明様 | 晩秋の離山 |
| 佳作4点: 石田勝利様 | 静謐な熊野神社 |
| 大井義明様 | 幻想に導かれ |
| 津金沢周子様 | めぐり逢う朝 |
| 町田周太郎様 | ノスタルジア |

「2020 軽井沢写真コンテスト概要」



展示場所 中軽井沢駅くつかけテラス1Fホール
期間: 4月26日(月)~5月9日(日)
時間: 4月26日のみ10時~24時・その他: 6時~24時

軽井沢観光協会 新職員紹介

上原 綾子 (観光案内所)

リピーターが多いと言われる軽井沢。その軽井沢でもう一度同じお客様にお会いできた時の喜び。翌日、半年後、1年後、笑顔で「また来ちゃった」と言っただけのその瞬間が私は大好きです。そんなほんの一瞬の感動を観光地軽井沢にいらっしやった時に感じていただけたら案内所として誇りではないかと思えます。そんな出会いを沢山の方に提供できるよう日々笑顔で努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

川本 みゆき (事務局)

インターネットで何でも検索できる時代になっても、観光案内所はたくさんのお客様にご利用いただいています。これはひとえに、軽井沢観光協会への「信頼」にほかならず、先輩方の培ってきた「財産」です。お客様が何を求めているかを常に自分自身に問い続けながら、私も早く一人前になれるように頑張りたいと思えます。今後ともご指導のほどよろしくお願致します。